

2015

NO. 025

[発行日] 2015.10.1



写真提供】町田市	【撮影場所】	町田薬師池公園	四季彩の杜	ダリア園	《最終ペー	-ジでご紹介し	ています

多摩地域ご	み実態調査(平成26年度統計)を発行しました	2
オール東京の	62市区町村共同事業	
みどり東京	「·温暖化防止プロジェクト市町村助成事業紹介 ······	4
・昭島市	花の応援事業	
・調布市	環境学習推進事業	
·奥多摩町	森林環境整備事業	
愛らんどリー	-グ2015が開催されました	5
多摩交流セ	ンターだより	
·多摩発·遠	隔生涯学習講座10・11月開催予定の講座案内	6
・東京雑学大	て学11月講義案内	6

・広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介		
山のふるさと村音楽祭		
·TAMA市民塾 日曜講座のお知らせ ······	7	
▶ 編集後記	7	
▶ とっておきスポット~"ココ"で存じですか?~町田市	R	





公益財団法人

多摩地域ごみ実態調査(平成26年度統計)を発行しました

当調査会では毎年度、多摩地域30市町村のごみ処理の実績をまとめ、「多摩地域ごみ実態調査」として発行しています。 このたび、平成26年度の統計ができあがりましたので、概要をご紹介します。

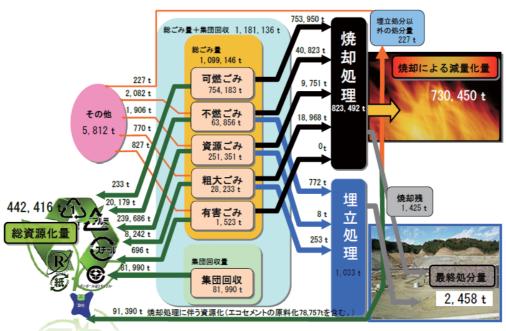
「多摩地域ごみ実態調査(平成26年度統計)」の報告書は、当調査会のホームページ (http://www.tama-100.or.jp/)からダウンロードすることができます。

- ・「多摩地域ごみ実態調査(平成26年度統計)」 全54ページ
- ・「多摩地域ごみ実態調査(平成26年度統計 概要版)」全18ページ

なお、以前の報告書(平成16年度~平成25年度統計)についても、 ダウンロードすることができます。ぜひご活用ください。



平成26年度 多摩地域30市町村のごみ処理の実績



※ 数値データは、その算出に当たり、小数点以下を四捨五入しているため、各内訳数値の合計とその合計欄の数値が一致しない場合があります。

総ごみ量

平成26年度の総ごみ量(家庭ごみ及び事業系ごみ)は1,099,146tとなり、前年度に比べて1.2%減少しました。 主な内訳を見ると、可燃ごみが754,183tで前年度に比べて0.1%減少、不燃ごみが63,856tで前年度に比べて10.5%減少、資源ごみが251,351tで前年度に比べて1.2%減少しました。

1人1日あたりのごみ量

- 1人1日当たりのごみ量(集団回収[※]量を含む)は777gとなり、前年度に比べて1.4%減少しました。
 - ※ 町会・自治会等の地域の団体が、紙類やびん等の資源物を回収し、直接回収業者に引き渡す自主的な資源回収



ごみの資源化

平成26年度の総資源化率(リサイクル率)は37.5%で前年度から横ばい、ごみ資源化率は32.8%で、前年度に 比べて0.1ポイントの増加となりました。

◆ ごみの資源化の状況を示す総資源化率(リサイクル率)とごみ資源化率は、次の計算式で求めています。

資源ごみからの資源化量(※1) + 収集後資源化量(※2) + 集団回収量

総資源化率(リサイクル率) =

総ごみ量+集団回収量

資源ごみからの資源化量+収集後資源化量

ごみ資源化率

総ごみ量

- ※1 分別収集や拠点回収を行った資源ごみ(缶、びん、ペットボトル等)の量
- ※² 中間処理施設において、不燃ごみや粗大ごみ等から選別された資源物の量とエコセメントの原料に 使用した焼却灰の量



最終処分量

最終処分量は2,458 t となり、前年度に比べて48.4%減少しました。

内訳を見ると、新炉稼働の効果などにより、焼却処理施設からの焼却残灰が1,425tで前年度に比べて52.8%減少、埋立処理された不燃残さ(不燃ごみ等を破砕選別したもの)が1,033tで前年度に比べて40.8%減少しました。





オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村助成事業紹介

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」では、自然環境保護及び地球温暖化 防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を 行っています。今月も、多摩・島しょ地域自治体の助成金活用事業を順番に紹介 しています。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化 防止プロジェクトのイメージキャラクタ

●昭島市 花の応援事業

昭島市では、花と緑にあふれた快適な環境づくりのため、春と秋の 2回、市内の駅周辺、公共施設、街路等の花壇・プランターに、市民ボラン ティアや小・中学生の協力を得て、花の植え付けを行っています。

右の写真は、中学校のボランティア部に所属する生徒たちが、保健 福祉センター前の花壇に花の植え付けをしているところです。

四季折々の花を植栽することによって、緑化を推進し、市民にうるおいと 安らぎを与えるとともに、地球温暖化防止に向けて努力していきたいと 考えています。

【問合せ先】昭島市環境課 TEL:042-544-5111

2調布市 環境学習推進事業

環境保全と自然との共生への意識の高揚を図ることを目的に、市民 向けに「調布こどもエコクラブ」「調布環境モニター」「神代農場公開講座」 などの事業を実施しています。

各事業とも年間6~7回程度の体験活動等を実施し、専門的知識を 持つ講師の解説のもと、調布の自然に触れ、自然環境の保全や共生に ついて考えています。

写真は、7月25日(土)に実施した「調布こどもエコクラブ(第3回)水 辺ガサガサ(野川の生き物調査体験)」の様子です。

参加した児童たちは、身近な川の生き物を知り、川の水をきれいに 保つことの大切さを学びました。

【問合せ先】調布市環境政策課 TEL:042-481-7086



奥多摩町

3 奥多摩町 森林環境整備事業

奥多摩町は、東京都のおよそ10分の1の面積に相当する225.53k㎡の面積を 有し、その93.8%が山林で町全体が秩父多摩甲斐国立公園の中にある豊かな自然に 恵まれた「巨樹と清流のまち」です。

美しい森や清らかな水を未来に引き継ぎ、自然とともにより豊かな暮らしを 育んでいくために、環境の保全や資源循環型社会づくりなどに取り組んでいます。 特に森林の水源涵養・温室効果ガスの吸収効果の向上及び花粉症発生源の抑制や 保健休養機能の向上を図るため、スギ・ヒノキ等の人工林において間伐・枝打ち作業 を実施しています。

【問合せ先】奥多摩町企画財政課 TEL:0428-83-2360





愛らんどリーグ2015が、平成27年8月4日(火)から6日(木)までの3日間、東京都神津島村で開催されました。都内島しょ地域の全9町村11島12チームの子どもたちが、「サッカー大会」や「島じまん発表会」に参加し、交流を深めました。

愛らんどリーグは、伊豆諸島・小笠原諸島の少年少女たちが、サッカー 大会を中心として、互いの地域間交流を深める事を目的に、平成6年 から毎年開催されており、今年の開催地は神津島でした。

初日は、観光客と島民との交流の場・島の賑わいの中心的施設である "まっちゃーれセンター"で、「島じまん発表会」と翌日の「サッカー大会」 予選リーグの組み合わせ抽選会が行われました。

「島じまん発表会」では、子どもたちが、伝統芸能、歌や踊りの披露などを通じて、各島の魅力や特徴をPRしていました。チーム同士が創意工夫を凝らして競い合い、会場には、時に笑いの嵐が、時に感嘆の渦が沸き起こりました。審査の結果、青ヶ島村のスール青小サッカークラブが最優秀賞を獲得しました。



▲島じまん発表会の様子



▲サッカー大会の様子

2日目からは、いよいよサッカー大会です。空の蒼と、海の紺碧と、 それらが融けあう水平線とを見晴らせるグラウンドで、予選リーグが 行われました。各チームは男女混合で学年にも幅があり、点差が開く 試合もありましたが、強い日射しが照らす中、また、一時は激しい通り 雨に打たれながらも、子どもたちは最後まで諦めずにコートを走り 回っていました。各チームの保護者やコーチを始め、来賓の町長や村長 からも、惜しみない声援が送られ、その声援は、大空にどこまでも響き わたっていくようでした。

優勝おめでとう!大島マリンズFC!!

3日目は決勝トーナメントが行われました。白熱した試合の結果、大島マリンズFCが見事優勝しました。式根島SCが準優勝し、神津FCラッシュが第3位に入賞しました。また、選手たちには、MVP、得点王、ベストレディース、ベストゴールキーパーの各個人賞、及びFC東京コーチ陣の推薦によるFC東京賞が贈られました。

試合終了後には子どもたちをねぎらう姿が見られ、この大会が家族や地域に一体感をもたらし、絆の再確認ができる機会であることを実感しました。



▲トロフィー



多摩交流センターだより

インターネット 放送による

多摩発·遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催 後援: 武蔵野市教育委員会



10・11月開催予定の講座案内

140回

日 時 平成27年10月8日(木) 14:30から約1時間

題 名 「防災学入門」

講師 小川 雄二郎 氏(防災インターナショナル代表・元富士 常葉大学教授)

内 容 「防災」という言葉は耳慣れた言葉になりました。 しかし市民にとって何をすれば良いのかよく判り ません。「自分の命は自分で守ろう」と言われます。 すると行政が行う防災は市民サービスなのか、 それとも義務なのかいろいろな疑問が生じます。 曖昧な「防災」を一緒に 考えましょう。



1410

日 時 平成27年11月12日(木) 14:30から約1時間

題 名 日本と日本人の主観と客観性のずれ

講師 加藤 淳平氏(元外交官・元在ベルギー大使等)

○受 講 料 無料(ただし資料代100円)

- ○メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申し込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- ○サテライト会場 武蔵野市かたらいの道
- ○ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(http://zsgn.dp-21.net/tsgn/)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継) や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先: TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

東京雑学大学

11月講義案内

(会員は受講料無料・会員外は11月12日を除き、1回につき500円)

番号	日時講義テーマ		教 授	教 場	
第1013回	11月5日(木) 14:00から	橘の来た道 〜記紀から見る古代人の心	鈴木 結子 氏 (鍼灸師·国際薬膳師·日本国際薬膳師会常務理事)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)	
第1014回 ※	11月12日(木) 14:30から	日本と日本人の主観と客観性のずれ	加藤 淳平 氏 (元外交官・元在ベルギー大使等)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市かたらいの道 (JR三鷹駅北口 徒歩3分)	
第1015回	11月19日(木) 14:00から	丈夫で長生きの中国医学の知恵 〜目と耳と歯を守る	猪越 恭也 氏 (東京薬科大学付属社会医療研究所教授)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)	
第1016回	11月26日(木) 14:00から	これからの時代の相続対策(仮題)	山本 武昭 氏 (財産コンサルタント・天質谷茂経理事務所)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)	

☆申し込みは必要ありません。直接会場にお越しください。

※第1014回は、第141回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

広域的市民ネットワーク活動助成事業紹介

山のふるさと村音楽祭

н 平成27年10月18日(日) 10:15~15:00

場 所 東京都立奥多摩湖畔公園

山のふるさと村(奥多摩町川野1740)

奥多摩湖に面した、山のふるさと村の美しい自然の中で、地元の和太鼓(奥多摩清流太鼓)、 中学校の吹奏楽、ウィーンフィルで活躍するメンバーを中心とするクラッシックアンサンブル、 国内外で活躍する若手音楽家によるポピュラーコンサート、スペインで磨き上げた本格的フ ラメンコ、ジャズのスタンダード及びオリジナル曲など、様々なジャンルの演奏を子供から 大人まで楽しんでいただきます。

入場料 無料

主 催 山のふるさと村音楽祭実行委員会

問合せ 山のふるさと村音楽祭実行委員会事務局(奥多摩町観光産業課内)

担当:神山·新島 TEL 0428-83-2295 FAX 0428-83-2344

http://www.town.okutama.tokyo.jp/





TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第**103**回

「9ミリ半をご存知ですか?・・・・・・・ ビデオと実物で知る、幻の小型映画規格」

(映画誕生120周年特別企画)

島倉 繁夫 氏(映像制作·映画史研究) 【講

国、自治体、公共団体のコンベンション、 博覧会、および業界、企業における展示 会などに参画し、各種大型イベント関連 PR映像、展示映像の企画・制作を実施。 1975年より「映画技術史」を自身の生涯 学習テーマとして現在に至る。

【内容】 戦前から戦後にかけて、フランス製小型映画映写機「パテ・ベビー」に多くの ファンがいました。その映写機を70年前、大学時代の思い出に手作りで改造 した人がおりました。その人の名は 東尚士さん。東さんは独自の設計で撮影機 もゼロから手づくりをしました。珍しい9ミリ半の小型映画とはどんなものなの でしょうか。また、70年以上前のフィルムには何が写っているのでしょう。 9ミリ半撮影機・映写機の現物と解説ビデオを観ながら、今では懐かしい フィルム時代を振り返ってみませんか。

時 平成27年11月15日(日) 14:00~16:00

所 多摩交流センター会議室(京王線府中駅北口3分 府中駅北第2庁舎6階)

申込方法 当日会場にお越しください。先着50名までとさせていただきます。

受 講 料 無 料

問合せ先 多摩交流センター内

TAMA市民塾 TEL 042-335-0111

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127 Eメール tama001@tama-100.or.ip (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります) ホームページ http://www.tama-100.or.jp/

☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等 を目的として活動しています。

府中駅北第2庁舎6F 甲州街道(国道20号線) 寿町一丁目交差点 スカイナード -京王線 _{至新宿}-ご注意:駐車場はありません。 ←至八王子

大國魂神社↓

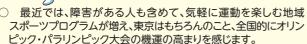












当調査会は、東京都市長会と東京都町村会との共同事業として、 多摩・島しょ地域の市町村が実施する子どもの体力・運動能力及び 競技力向上を目的とした市町村のスポーツ事業を支援しており、 先日、市町村の助成事業の平成26年度報告会を行いました。

報告の中には、住民の健康増進と併せてスポーツ人口の拡大 を図る小金井市で実施された住民参加型イベント「チャレンジ デー事業」がありました。特定の日時に15分以上継続して運動や スポーツを実施した市民参加率等を集計し、その結果を対戦相手で ある自治体(本年は鹿児島県霧島市)と競うというものです。結果 は惜敗(80.7%対75.2%)でしたが、小金井市は昨年度の参加率 (約26%)から参加者を大きく増やしました。

また、本号5頁で紹介した、島しょ9町村の子どもたちが、サッカー 大会等を通じて相互の地域間交流を行う「愛らんどリーグ」を 視察してきました。

出場した12チームは、男女混合、体格も異なるなど様々でした が、チーム一丸となり、青空の下で懸命にボールを追っていました。 フィールドの外側では、各町村の首長、議長が、まるで自分の孫 にするような熱狂的な応援をしていたのが印象的でした。

このような取組を継続的に支援することによって、子どもたちの 体力の向上や運動能力の伸長を図り、更には、この中から一人でも 多くのアスリートが育ち、その中からサッカーワールドカップやオリン ピック・パラリンピックで活躍する選手が出ることを願っています。

話は変わりますが、先月号でご紹介しましたTAMA市民塾は 本年で創立20周年を迎えます。10月17日(土)には、多摩交流 センター及び府中グリーンプラザで記念イベント「知縁コミュニ ティ・フェスタ」を開催し、自主グループが舞台発表やワークショッブ などを行います。この機会にあなたも参加して、活動内容をご覧に なりませんか?



とっておきスポット

第13回 町田市

"ココ" ご存じ ですか?

町田市といえば、町田駅周辺の賑わいを連想するかもしれないけど、今回はわたげのボクが「町田薬師池公園 四季彩の杜 ダリア園」と「小野路宿里山交流館」を紹介するよ。



町田薬師池公園 四季彩の杜 ダリア園

四季を通して花や風景を楽しめる「町田薬師池公園 四季彩の杜」、その中にある「ダリア園」は今年開園30周年なんだ。

赤・白・黄色など約500品種、4000株の様々なダリアが 咲いて、その規模は関東以西で最大級なんだって。

10月22日(木)~24日(土)の夜は、園内や噴水がライトアップされるイベント「月夜のダリア園」が行われてるんだ。表紙でもダリア園を紹介してるけど違った雰囲気だよね。こんな風にいつもと違う顔のダリアを楽しめるよ。

小野路宿里山交流館

多摩丘陵の昔の風景がまだ残る小野路地域には、江戸時代に 大山詣での人々で賑わった宿場があったんだ。そこにあった1軒 の旅籠・旧「角屋」を改修して、小野路を訪れる方のビジター センターにしたのが「小野路宿里山交流館」なんだよ。

地場の食材にこだわって、どこか懐かしさを感じさせるうどんやコロッケなどが味わえたり、地元野菜の購入もできるんだ。

秋の小野路で、旅籠の風情を感じながら過ごしてみるのも良いよね。みなさんもぜひ、ふわっと行ってみて!

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068



【現地案内】

町田薬師池公園 四季彩の杜 ダリア園

TEL 042-722-0538

○JR横浜線・小田急線町田駅の場合 小田急線町田駅北口21番乗り場から 本町田経由野津田車庫行き、また は鶴川駅行きのバスで「今井谷戸」 下車、徒歩10分。または町田バス センター5番乗り場から山崎団地行き のバスで「北一号」下車、徒歩8分 ○小田急線鶴川駅の場合

駅北口0番乗り場から本町田経由 町田駅行きのバスで「今井谷戸」下車、 徒歩10分

【情報・写真提供】町田市経済観光部産業観光課

小野路宿里山交流館

A Line of the second

TEL 042-860-4835



○小田急線鶴川駅の場合 駅北口5番乗り場から小野路 経由多摩センター駅行き、または 町田バスセンター行きのバスで 「小野神社前」下車、徒歩2分

○小田急線・京王線・多摩モノ レール多摩センター駅の場合 駅南口10番乗り場から小野路 経由鶴川駅行きのバスで 「小野神社前」下車、 徒歩1分

【発行日】平成27年10月1日

【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会

TELL OF THE PARTY OF THE PARTY

【責任者】岸上隆



ホームページ http://www.tama-100.or.jp/

再生紙を使用しています。